



緊急連載

森哲志の

W杯異聞 3

1次リーグ最後の試合・対デンマーク戦に勝った日本代表。ついに決勝トーナメントに進出！ あの瞬間ロイヤル・バフォケン・スタジアムを包み込んだ熱を、森さんが現地から伝えてくれました。

弾丸キックに男涙



大一番に弱いとされてきたサッカー日本代表が、見事な「決定力」でデンマークを破り、決勝トーナメント進出を決めた。前2大会の優勝国フランス、イタリアが敗れ去る波乱の中で、韓国とともにアジア2強の想像外の活躍を、各国メディアも高く評価、地元アフリカ人の応援組が急増し、現地も日本と同じくらいに、歓喜と興奮が渦まいた。



熱く燃え上がるサポーター

にサポーターの表情も硬い。カメルーン戦のような試合前の交歓風景は少なく、互いに固まって氣勢をあげる姿が目立つ。

気温6〜7度。腰や足元が相当に冷える。風はない。試合開始直後、日本代表の動きも悪く、デンマークに押しされ気味だった

ムフークが機能、敵の反則から本田のフリーキック。満月の夜空に、弧を描いてネットに突き刺さったボールを見た瞬間、観客席には日の丸が無数に翻り、サポーターの中には男涙を流す人も。

吉祥寺から来たミュージシャンの高橋学さん(43歳)は「フランス大会から観戦しているけれど、こんなに記憶に残るW杯もない」と言い、涙を拭いながら、「30数万円の弾丸ツアーに参加してオランダ戦に駆けつけたのですが、悔しくて帰国する気になれず、ツアーを抜け出てきました。本当に来てよかった」と抱きついてきた。元々、サックス奏者。日本で3800円で仕入れたブブゼラ(現地で300円)を鳴らしすぎて、喉までおかしかったという。

↓続きは『もしもしねっ

と』(http://mosimosi.b

に掲載！ 一覧を。

24日夜、第3戦デンマ

ーク戦を迎えた南ア・ル

ステンプルクのロイヤル

端、ボールタッチも柔らかくなり、持ち前のチー